

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

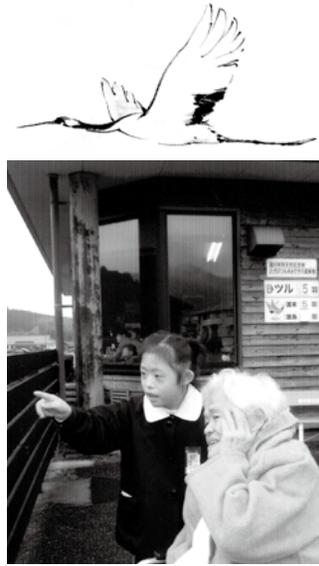
つる見で交流

十一月二十九日、十三名の入所者の方が八代へつる見に出掛けました。監視所に到着すると、八代

小学校の十三名の児童の皆さんがお出迎へ、車椅子を押ししたり、手をつないで中へと誘導して頂きました。校長先生、児童代表の挨拶に続いて歓迎の創作ダンスでは女児がツルの舞、男児は相撲体操を披露してくれました。その後でナビツルがよく見える場所へ移動、双眼鏡を覗いたり、指を差しながらつる見を見てもつる見



一生懸命の対応でした。最後は、原田八ナコさんが「先生方、児童の皆さんのお陰でツルを見る事も出来たし、楽しかったよ」と、お礼の言葉を述べられました。



実りの秋

十一月二十一日、今、中庭の畑にはさつまいも、大根、ジャガ芋などが収穫時で、今日はお天気も良く皆まで掘ってみました。こんなに大きく育って見事じゃねと、出来栄にニコニコ顔でした。



デイサービスセンター

紅葉狩りその一

見頃を迎えた紅葉の見学スポットのひとつ、初代内閣総理大臣、伊藤公記念公園に行ってきました。

紅や黄に色付いた木々と茅葺の生家、洋館の記念館とが一体となった風景に、身も心も癒されます。

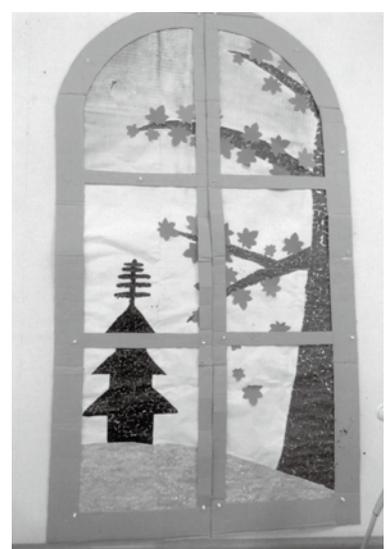


紅葉狩りその二

紅葉を見に行きたいが、以前のように「はい、行きましょう」とは、いかん」と言われる方にも喜んでいただけるものはないかと相談し、窓越しに見えるモミジを作りました。

色紙をちぎり貼る、の役割を分担して完成しました。指先を動か

して脳の活性化にも繋がったし、行った先々の景色も思い出したと喜ばれていました。



収穫祭

紅あずまの出来栄に「よくできました」のお褒めの言葉をいただいたのは「清水亨さん」です。というのも、今年は苗作りからやっごらん、と種芋を分けていただいたからです。苗を作り、苗の植え付け、生育期の管理から収穫までを、温かく見守っていただきました。



グループホーム

鶴見学

十一月十四日、八代に鶴を見に行きました。

ナベヅル五羽が渡来していると聞いていましたが、一羽見ることができました。望遠鏡を覗きこんでエサをついばんだり、羽繕いをする様子に「おったよ、おったよ、可愛いねえ」と声が上がっていました。

帰りの道中ではきれいに色付いた紅葉に目を奪われ、ホームに着くまでの車内は二つの話題で持ちきりでした。



ショートステイ

ドライブ

十一月十五日、利用者の皆さんから、天気がいいしどこかに行きたいねと言いつつ希望もあり、さっそく、伊藤公記念公園、三丘黒岩峡に出かけました。どちらも紅葉が今が見頃でモミジの紅、イチヨウの黄色、そして山々の色付きに皆さん「つくきれい」「目が覚めるようなね」と、秋を満喫できたと好評でした。



ひるば

★十一月六日、熊毛中学校一年生より、玉ネギの皮などで染めた雑巾アート&しおりを頂き掲示板に飾り付けをしました。廊下が華やかになり「あの絵は何かね、可愛いね」と、廊下を通る度に足を止めて見いられていました。



★十一月十四日、光市の聖光高等学校より代表二名の生徒さんが、冬支度前の行事である収穫祭のおすそわけとして、新米や野菜などを段ボール箱いっぱいに届けて戴きました。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

十一月二十五日、百歳体操の活動を始めて二年目になる新清光台のグループに行ってきました。

今回は体操の効果を握力、片足立ち、五メートル歩行などで確かめようというもので、私は五メートル歩行の計測を担当しました。五メートル歩行は横断歩道を安全に渡ることができかの目安になるそうです。また、握力は全身

の筋力を反映しており、どの程度筋力が低下しているのかが分かるようです。

今、十一グループを定期的に訪問し、何かあれば気軽に声をかけてもらえる地域の相談窓口として活動しています。

11月誕生日の方々

- ☆松野 亀子 様 : 九十三歳
- ☆高橋クニ子 様 : 九十七歳
- ☆友森 久雄 様 : 八十四歳
- ☆藤井 照子 様 : 八十七歳
- ☆井上 幸枝 様 : 九十一歳
- ☆高木 節枝 様 : 八十七歳
- ☆稲本八重子 様 : 八十九歳
- ☆藤井 政江 様 : 八十二歳
- ☆河村ノブコ 様 : 八十二歳



皆さん
おめでとう
ございます！

編集後記

今年も残すところ後わずかになりました。全国で感染性胃腸炎やインフルエンザが流行の兆が見られます。手洗い、うがいなどをしっかりと予防しましょう。